



県から二三人しかいません。そのため筆記試験ではそこそこの点数は取れたとしても、周りがどのくらいできるのか分からなかつたので少し不安がありました。結果的に合格でき、その時は一息がでました。手応えがで、本番で失敗したと思つてもその日以降は出来について深く考えなくてもいいと思います。

具体的な勉強方法についてですが、成績を伸ばすなら問題演習を積んでいくのがやはり一番だと思います。問題を解き慣れたり、経験値を増やしたりすることでも本番にあせらずに自信を持つて臨んでいいけるでしょう。また多少体を動かして体力をつけることも大事だと思います。身体的にも体力をつけることは受験において粘り強さという点で効力を發揮する

医学部医学科入試に関する事項では、6年間中高一貫教育の利点を最大限に活用した先取學習や、さまざまな取り組みを通じて、高い人間力を身につけたことが、ほかの生徒さんを含めた2期生の成績を下支えしたものと考へています。

今後のVコースの生徒さんも、大学入試に限らずに多方面でさらなる成果を挙げられることと確信しています。

A portrait of a young man with dark hair, wearing a white shirt, a striped tie, and a dark suit jacket. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

【将来を見据えて】（合格体験記より）

中屋類陽

私が自治医科大学を考へはじめたのは、高校二年生の夏でした。自治医科大学の入試形式は少し特殊で、それぞれの県から二、三人しめ筆記試験ではそつと思つても、周りのことは分からなかつた。吉田内に

「中高一貫Vコース2期生が旅立ちました

旧3V副担任

【中高一貫Vコース2期生が旅立ちました】
2018年に新設された盛岡中央高等学校附属中学校は、今春第2期生が高校卒業をむかえました。内進生のVコースの生徒たちは、旧帝大や医学部といった

この先の社会を考えてもどうなつてくのかはまだ何も知らない私には良く分かりません。だからこそ自身の無知を認識し、それを知ろうとする。そして自分自身の能力がどこで發揮すべきか、また自分の人生に於て大事なことは何かを考え、長期的な視点を持つて進路選択すべきだと思います。他人の意見を聞くことも大事だとは思いますが、強い好みがあるなら、他人の評価にとらわれず、自分を信じて進路を決めるべきです。

最後に、これまでご指導頂いた先生方に感謝申し上げます。充実した学生生活を送ろうと思います。

盛岡中央高校PTA会報



校長
川上圭一

二百七十七名の新入生を迎へ、全校徒数八百二十七名で新年度をスタートいたしました。

PTA会員の皆様には、平素より本校の教育活動にご理解ご支援いただいておりますこと

員の皆様には、昇龍祭での模擬店運営、国際教育フォーラム等でのホームステイなど本校の教育活動をご支援いただきました。心から御礼を申し上げます。ところで、今春、公立高校の再編により二つの高校が誕生しました。それは中学校卒業者数の急激な減少によるのですが、このことは本校においても大きな課題であり、学校改革に着手しております。その改革の一端に触れます。本校はグローバル教育の先進校として生徒の国際教育プログラム等でのホームステイなど本校の教育活動をご支援いただきました。心から御礼を申し上げます。ところで、今春、公立高校の再編により二つの高校が誕生しました。それは中学校卒業者数の急激な減少によるのですが、このことは本校においても大きな課題であり、学校改革に着手しております。



PTA会長
鈴木 洋

PTA会長あいさつ

皆様には日頃よりPTA活動

PTA活動の原点は『子供たちのための保育者と教職員が話し合う場』であります。

一方、スポーツ・文化面でも、全国高校総合体育大会（インターハイ）あるいは全国高校総合文化祭に出場した生徒をはじめ、様々な場で本校の代表として活躍してくれている生徒も多くのうれしい限りです。

本校の教育活動におきましては、授業、学校行事等も平常どおりに開催され、

な感覚を培う機会を大事にしながらラグローバル教育を推進したいと考えております。むすびに、本校の教育活動においてP.T.A会員の皆様のご理解ご支援は不可欠でございます。P.T.A会員の皆様の一層のご理解ご支援をお願い申しあげ、あいさつといたします。

本年度のPTA会長を務めさせていただきます、鈴木洋と申します。私の勤務地は大船渡で、遠方からの活動となることもありましたが、PTA活動には中学校より参加して参りました。最近のPTA活動はICT活用などにより業務量が軽減しておりますし、事務局の先生方やPTA役員間の協力にご協力いただき誠にありがとうございます。

PTA会
鈴木

あり、PTAとしてできる活動を保護者と学校が協力して行っています。本年度も例年のPTA活動と同様に、会報の発行、昇龍祭などの学校行事の支援、研修活動などを行う予定です。

保護者の皆様のご意見やご要望を賜りながら、教職員の先生方との協力のもと、生徒がより良い教育環境で成長できるよう力を尽くす所存です。1年間の任期ですが、PTA役員とともに宜しくお願い申し上げます。

グローバルリーダー育成研修

「研修を通して」



いような感覚がありました。この研修は英語のコミュニケーション能力が上がった気もしますが、自分の知っている単語の少なさや文法を使いこなせていないことなどを思い知らされたものでもありました。だからこそ、今後の学校での学習は現地でどんな情報が役に立つかを経験をもとに考えながら進めていきたいと思います。

オーストラリアと日本の比較をする中で、それぞれの良さが分かりました。

オーストラリアは、お店の店員さんがとてもフレンドリーで優しく、接しやすかったです。日本も親切ですが、オーストラリアは人と人の壁があり過ぎないように思いました。

反対に日本の良さは、自動販売機やコンビニなどの手軽にものが買える所が多いということです。どちらもオーストラリアにもありました、数が圧倒的に日本の方が多かったです。飲み物など必要なものがすぐ手が届く所にある点は、当たり前だと思っていたけどオーストラリアに行ったからこそ分かったことでした。

この研修で食文化を始め、時間の感覚など様々なことが日本と異なるオーストラリアで自分の新しい面に気づくことができました。そしてそれを今後、日本でより良いものにしていけるよう努力していきたいです。この経験で得たことを頭だけでなく日常生活にも残していき、研修が終わった後でもその価値を上げ続けていきます。

佐々木 優心(2SZ1)

今回私は全てが新鮮に感じ、たくさんのことを学ぶことができました。

オーストラリアでの生活は日本とは驚くほど違い、最初は慣れることに苦戦していました。しかし24時間その環境にいることでだんだんと慣れていく、質問や買い物などといった簡単なコミュニケーションが必要な場面で、ほぼ問題なくスムーズに会話ができるようになりました。ただ、ホストファミリーなどと少し長い会話をする際には、伝えたいことの半分も伝わっていない

「アメリカでのグローバルリーダー育成研修について」



私がラングレー高校を訪れた時は、試験期間やそのための準備期間だった授業が多くあつたが、歴史の授業では第二次世界大戦をテーマとした授業を行っていました。この授業では、日本で習った第二次世界大戦の知識よりも、さらに詳細な内容について教えていたので、新たなことを知ることができて嬉しかったです。また、アメリカ側からの視点で世界大戦時の日本の動向を知るのも、不思議な感覚でした。ラングレー高校で話した生徒はみんなフレンドリーで、アメリカに来た感想や、日本の学校との違い、好みのアーティストなど様々な話をすすることができました。

またラングレー高校では、最後の授業の終了時刻が3時と、日本よりも早く終わるため、午後はワシントンDCの中心にあるショッピングモールでバディのアイザック (Isaac) やその友達と買い物をしたり、ホストファミリーが飼っている犬と散歩したりするなど、様々なことを体験することができました。

アイザックとその友達と行ったタイソンズ コーナー センターというショッピングモールは、日本でいうイオンと同じような作りになっていました。ここで私は日本へのお土産として、いくつかの商品を購入することができました。

休日は私が1週間ホームステイさせていただいたキャンフィールド (Canfield) さんに連れられ、スミソニアン博物館群の国立自然史博物館とスミソニアン国立航空宇宙博物館を訪れました。どちらの博物館も多岐にわたる展示物が展示されており、とても興味深かったです。個人的に最も印象に残っているのが、スミソニアン国立航空宇宙博物館に展示されていたSR-71 (通称ブラックバードと呼ばれているらしい) です。黒い機体とシルエットがかっこいいと思いました。国立自然史博物館でも、アメリカの生態系や、各国の文化を知ることができました。

この研修を通して、以上のような日本とアメリカの違いを知ることができたのに加え、海外生との交流という貴重な経験をすすることができました。この経験を今後の人生に活かしていきたいです。



今回のグローバルリーダー育成研修では、日本とアメリカの生活スタイルの違いを実際に感じることができました。

研修中に通ったラングレー (Langley) 高校は、ヴァージニア州にあり、生徒数2000人を誇る大きな高校です。この学校で特に日本との違いを実感したのは、授業の時間割です。アメリカの高校では日本の大学のように生徒が各自受講したい講義を選択できることでした。

この高校で受けた授業の中で私が最も印象に残ったのは、歴史の授業です。



「本当の多様性」

堀内 咲来(2Z2)

私は、オーストラリアに行って初めて本当の多様性に出会えたと思います。私のホームステイ先はバングラデシュ人で、ホストマザーがイスラム教の関係でファスティングをしていました。日本の宗教はファスティングをするというのは聞いたことないので、これがわたしが最初に見た日本との違いでした。

わたしはオーストラリアに行く前は、ホームステイというものはとても簡単なことだと思っていた。ですが、オーストラリアに行ってみて感じたことは実際は英語が聞き取れない、話せない、関わり方が分からぬなど難しいことばかりでした。ただ、私の拙い英語でもバディがコミュニケーションを取ろうとしてくれたことが唯一の救いでした。ホームステイでは私のことを日本人の娘だと言って家族の一員として受け入れてくれました。私のバディがここにはたくさんの国籍の方がいることやどんな国籍であろうとどんな見た目であろうと関係ないということを教えてくれました。バディから学ぶことも多かったと思います。

オーストラリアと日本を比べて感じたことがあります。それはオーストラリアは服装や見た目を気にしないなどといった多様性が認識されてるところです。オーストラリアでは露出が高い服を着ている人、タトゥーが入ってる人、レディースの服を着る男性などたくさんいました。でも、それはオーストラリアでは何も言わないし、気にしないと聞きました。日本では露出の高い服を着ていれば露出狂と、タトゥーが入っていれば怖いと、レディースの服を着ている男性が

いれば、ゲイだと勝手に言われたりします。日本でも多様性を認めてるようにみえていますが、実際は全てを受け入れることが本当の多様性であると思っています。見た目で色々制限があったり色々言われる日本は全く多様性ではない。日本の多様性は偽物だ。私はそういう周りと同じが好ましいと思っている日本の風潮を変え、多様性な考え方にするべきだと思います。

わたし自身海外が初でしたが、ホストファミリーと築き上げられた関係性は日本では築き上げられない感じました。異国からきた私を娘として受け入れてくれたホストファミリーに感謝でいっぱいですし、日本では味わえない感情を感じられて感動しました。このような全てを受け入れるような気持ちを持っていれば日本も文化の違い、価値観を受け入れたら外国人とのコミュニティも広がると思います。

オーストラリアに学びに行って感じたことは多様性の面で日本は遅れているが、オーストラリアは進んでいる。そして、日本もついていかなければいけないということです。人種や考え方、見た目が違くてもそれでいい、それが普通の社会という認識に変えていく、わたしがこのような認識を持って生きていきたいと研修を通して強く思いました。



オーストラリア留学

中学校の最後の英語テストで思うような点が取れず、「このままでいいけない」と思い、英語をしっかり学べるRコースを選びました。入学後、オーストラリアへの短期留学に挑戦することを決めました。三ヶ月という期間は思った以上にあっという間でしたが、オーストラリアの文化や価値観に触れながら英語を使って生活することで、語学力だけでなく、自分の考え方や世界の見方も大きく変わりました。また、一緒にオーストラリアに旅立ったみんなの存在が自分にとっても大きな支えでした。今回の留学は、今の自分を見つめ直し、これからどう生きたいかを考える貴重な経験になりました。

伊藤庄讯(2A2R)



Terry Fox Run

テリー・フォックス・ランのボランティアグループは2022年に設立されました。ボランティア、教職員、生徒、協力業者の皆様のご支援に多大なる感謝を申し上げ、2025年1月に15万円を国立がん研究センターへ寄付いたしましたことをご報告いたします。本校の貢献は、他の寄付者とともに国立がん研究センター中央病院のロビーに掲示しております。今年、母の日を祝う5月の最初のイベントでは9600円の寄付金が集まりました。2026年末までに20万円を集めることを目標に、6月の父の日コーヒーイベントや学園祭など、さまざまな企画を続けています。がん研究への継続的なご支援に感謝いたします。



吹奏楽部 第3回定期演奏会



関西修学旅行

今回の修学旅行では、京都や奈良、大阪の歴史について深く知ることができました。京都では、長らく日本の政治の中心地であった京都の昔からの文化などについて学ぶことができました。奈良では、東大寺や興福寺を見て建物の特徴などを学ぶことができました。また、大阪では大阪城に行き、日本一高い堅牢な石垣の上に建てられた強大な天守と広大な城郭を見ました。昔からこのような大きくて立派な城があることを知ってとても驚きました。

修学旅行では、他にも団体行動の際に自分達だけで行動することで様々なことを学ぶことができました。USJではうまく時間通りに行動することができず時間を無駄にすることもあったので、これをこれから的生活に活かしていくと思いました。

修学旅行では気持ちもリフレッシュすることができたので、これからは学校生活を頑張っていきたいと思います。 片岸礼(3A2R)

自分が修学旅行で学んだことや楽しく思ったことは、京都や奈良の歴史を学んだことやタクシーリンク研修で自主的な行動力を高めることができたことです。京都や奈良の歴史を学んだ中では、清水寺で建造物を支えている下の柱が、留め具を使わずに木材を組む技術だけで組んでいることがとても興味深く感じました。USJではジュラシックパークやハリーポッターのアトラクションがとても楽しかったです。

今回の修学旅行では特に何も起こることなく楽しく過ごすことができ、家族や先輩へのお土産も買えたので満足のいくものになりました。 **坂本青優(3A2R)**

私たちは、韓国へ修学旅行に行く予定でした。しかし、韓国の初雪が11月としては117年ぶりの大雪となり飛行機が欠航し行くことができませんでした。そうして月日が流れ2月に先生方やJTBのみなさまのおかげで2度目の修学旅行に行くことができました。前回とは行き先が異なり、関西方面へ行きました。それぞれ美味しいものを食べたり、USJでアトラクションに乗ったりして、楽しく思い出に残る修学旅行となりました。 吉田玲奈(3B2)



及川雄貴(3A1)

高校生活最後の県高総体を、優勝という結果で終わって嬉しく思います。

今まで味わった悔しい経験や『負けたくない』という想いが前に進む糧になり、強くなるための努力を重ねてこれました。

自分を応援してくれた全ての人の応援と支え、努力の足跡が、背中を押してくれました。今後の陸上人生にも今回の経験を活かして、また更に強くなります。



齊藤巧輝(3571)

とても嬉しいです。ここまで成長することができたのは自分でも驚きです。

チームメイトや顧問の先生、家族など沢山の方々に支えられたお陰で達成することができたと思います。後悔のない陸上人生を送れて満足です。

令和7年度岩手県高等学校総合体育大会 陸上競技の部において男子1部 400mハードルにおいて及川雄貴(3A1)、やり投げにおいて齊藤巧輝(3S2)が見事第1位に輝きました！ 両選手から喜びの声が届きました！

教職員紹介

管理職



事務



東医Vコース

国際Rコース

特進選抜SZコース

特進Zコース

進学選抜Aコース

進学総合Bコース

1年生



2年生



3年生



クラス
氏名
担当教科
担当クラブ

★は新任の先生
■は学年長



新任の先生の自己紹介



③ユージカル鑑賞
④宝塚歌劇
⑤日々大切に過ごしていきたい
⑥日常を大切に過ごしていきたい

①出身地
②出身高校
③趣味
④本校卒業生のみ
⑤在籍していた時の思い出
⑥本校卒業生のみ

①大阪府立大阪市
②大阪府立大手前
③ゴルフ (現在休業中)
④ガーデニング
⑤慣れない環境での勤務ですが、
一杯頑張ります。

①東京都八王子市
②岩手県奥州市
③料理、お菓子作り
④もうすぐ3歳になる息子
⑤盛岡歴8年目です。良いところを教えてください!

①和歌山県立那賀
②和歌山県立那賀
③旅行・カラオケ
④今も昔もサザンオールスターで
Nothing ventured, nothing gained



③ヨージさんやB'Zの松本さんなどいます
④料理、お菓子作り
⑤もうすぐ3歳になる息子
⑥盛岡歴8年目です。良いところを教えてください!



③日帰り巡り
④鶯宿温泉の岩盤浴 (ほんと
信じられないくらい汗出ますが:
今年の8月で廃業するところ。
初心に戻って、生徒と共に考
る時間を大切にしたいと思いま
す。



③旅行・カラオケ
④今も昔もサザンオールスターで
Nothing ventured, nothing gained



③ボードゲーム
④ヤカルトファンです
⑤東京、埼玉、アメリカ、埼玉と
越してきて、盛岡にやつてきまし
た。自分の経験が活かせるよう
な授業を行いたいと思っておりま
す。



③料理、お菓子作り
④もうすぐ3歳になる息子
⑤盛岡歴8年目です。良いところを
教えてください!

③心掛けたい。
④数学の教習をして単に教科書の
問題や入試問題の解き方を教える
のではなく、問題の自然科学的な背景
を理解してもらえるような指導を
してもらえるよう指導を



③80年代~90年代の洋楽を聞くこ
と
④盛岡市内の散策
⑤数学の教習として単に教科書の
問題や入試問題の解き方を教える
のではなく、問題の自然科学的な背景
を理解してもらえるような指導を

コース別学習時間アンケート

先日実施したスタディサポートで学生の時間について調査を実施いたしました。1年生の平均学習時間はコース問わず平日1~2時間、休日は2~3時間程度で例年とほぼ同様でした。また、V・SZ・Zコースの平均学習時間は難関大合格圏の学習時間とほぼ同等となりました。2年生では、1年次より学習時間が少くなり、更に「ほとんどしない」が急増しました。A・R・Bコースの「ほとんどしない」生徒は平日が7割、休日が6割近くを占めました。3年生ではV・SZ・Zコースを中心に関学時間が増えていますが、それでもA・R・Bコースでは「ほとんどしない」が「5割以上を占めました。A・R・Bコースは部活動に所属している生徒の割合が多いため、学習との両立ができないことが予想されます。両立に向けては二者面談等で担任から生活の工夫について提案しておりますが、定着に至っていないことが予想されます。これまでに部活動に所属していた生徒で、休み時間や朝早く登校するなど日常生活を工夫することで学習時間を確保した生徒もいました。その生徒は、日常での学習習慣が身についていたため、部

活動引退後はこれまで部活動にあてていた時間を全て学習時間にあてることができていました。そして、最後の追い込みに大きな伸びを見せ、見事進路目標を達成しました。

また、全体として、進路希望調査の結果、8割以上の生徒が進学を希望しているにもかかわらず学習時間が以前より大幅に少なくなっています。以前に、進学先について聞いても答えが漠然としている生徒も多く見られました。そのため、学習への意欲が上がらないことも予想されました。二者面談等で度々担任がより具体的に方向性を打ち出せるよう、進路指導を行い、学習に対する意欲を向上させようと日々努めています。また、進路指導課としても、進路講演会や進路情報提供、適性検査などあらゆる面から生徒の可能性を引き出し、将来の目標を見出し、自己実現の一助になるようこれからも取り組んでいきたいと考えております。

進路指導課長 朝日田光晴

【学習状況アンケート】クラス間度数分布

1学年 (V・SZ・Zコース)

平日

選択肢	学年	V組	SZ1組	SZ2組	Z1組	Z2組
ほとんどしない	15.6	7.1	29.2	20.0	6.9	13.8
30分	17.2	28.6	25.0	8.0	13.8	13.8
1時間	17.2	21.4	12.5	16.0	27.6	10.3
1時間30分	15.6	28.6	4.2	16.0	6.9	27.6
2時間	15.6	7.1	25.0	8.0	20.7	13.8
3時間	11.5	0	4.2	24.0	10.3	13.8
4時間以上	7.4	7.1	0	8.0	13.8	6.9
平均学習時間	1時間27分	1時間13分	56分	1時間38分	1時間46分	1時間33分

休日

選択肢	学年	V組	SZ1組	SZ2組	Z1組	Z2組
ほとんどしない	10.7	7.1	20.8	4.0	6.9	13.8
30分	7.4	0	12.5	12.0	3.4	6.9
1時間	8.2	0	16.7	12.0	3.4	3.4
1時間30分	4.9	14.3	4.2	0	10.3	0
2時間	19.7	14.3	12.5	20.0	24.1	24.1
3時間	18.9	35.7	16.7	16.0	17.2	17.2
4時間以上	29.5	28.6	16.7	36.0	31.0	34.5
未記入・誤記入	0.8	0	0	0	3.4	0
平均学習時間	2時間40分	2時間51分	1時間55分	2時間59分	2時間58分	2時間43分

1学年 (A・R・Bコース)

平日

選択肢	学年	A1組	A2組	A3R組	B1組	B2組
ほとんどしない	19.2	12.5	21.2	12.1	29.6	23.1
30分	23.2	21.9	33.3	15.2	29.6	15.4
1時間	30.5	28.1	18.2	39.4	22.2	46.2
1時間30分	10.6	15.6	3.0	21.2	11.1	0
2時間	11.3	15.6	15.2	9.1	7.4	7.7
3時間	1.3	3.1	0	0	0	3.8
4時間以上	2.6	3.1	3.0	3.0	0	3.8
未記入・誤記入	1.3	0	6.0	0	0	0
平均学習時間	58分	1時間9分	52分	1時間5分	41分	1時間

休日

選択肢	学年	A1組	A2組	A3R組	B1組	B2組
ほとんどしない	13.2	15.6	12.1	12.1	18.5	7.7
30分	14.6	12.5	15.2	12.1	22.2	11.5
1時間	17.2	6.3	24.2	15.2	18.5	23.1
1時間30分	15.9	18.8	15.2	12.1	18.5	15.4
2時間	20.5	15.6	9.1	30.3	18.5	30.8
3時間	6.6	9.4	6.1	12.1	0	3.8
4時間以上	10.6	21.9	12.1	6.1	3.7	7.7
未記入・誤記入	1.3	0	6.0	0	0	0
平均学習時間	1時間36分	1時間56分	1時間35分	1時間40分	1時間6分	1時間38分

2学年 (V・SZ・Zコース)

平日

選択肢	学年	V組	SZ1組	SZ2組	Z1組	Z2組
ほとんどしない	36.2	15.8	34.5	55.0	35.1	42.9
30分	11.0	10.5	0	15.0	21.6	4.8
1時間	20.5	21.1	20.7	15.0	24.3	19.0
1時間30分	15.0	15.8	31.0	5.0	2.7	23.8
2時間	11.0	21.1	6.9	5.0	10.8	9.5
3時間	6.3	15.8	6.9	5.0	5.4	0
4時間以上	0	0	0	0	0	0
平均学習時間	54分	1時間24分	1時間1分	33分	46分	46分

休日

選択肢	学年	V組	SZ1組	SZ2組	Z1組	Z2組
ほとんどしない	20.5	15.8	20.7	16.2	33.3	33.3
30分	7.9	0	0	15.0	8.1	19.0
1時間	9.4	0	17.2	10.0	13.5	0
1時間30分	15.7	5.3	13.8	15.0	21.6	19.0
2時間	11.0	10.5	3.4	15.0	13.5	14.3
3時間	16.5	15.8	31.0	10.0	8.1	14.3
4時間以上	18.9	52.6	13.8	15.0	0	0
平均学習時間	1時間58分	3時間14分	2時間2分	1時間36分	1時間54分	1時間6分

休日

選択肢	学年	A1組	A2組	B1組	B2組
ほとんどしない	70.6	68.4	66.7	64.0	84.0
30分	21.0	23.7	20.8	20.0	16.0
1時間	5.0	2.6	8.3	10.0	0
1時間30分	1.7	2.6	4.2	0	0
2時間	0.8	2.6	0	0	0
3時間	0.8	0	0	3.3	0
4時間以上	0	0	0	0	0
平均学習時間	13分	14分	15分	18分	5分

休日

選択肢	学年	A1組	A2組	B1組	B2組
ほとんどしない	58.0	42.7	45.8	63.3	84.0
30分	19.3	21.1	20.8	20.0	12.0
1時間	16.8	28.9	25.0	6.7	4.0
1時間30分	2.5	0	8.3	3.3	0
2時間	0.8	0	0	3.3	0
3時間	2.5	53.3	0	0	0
4時間以上	0	0	0	0	0
平均学習時間	24分	33分	29分	23分	6分

休日

選択肢	学年	A1組	A2組	B1組	B2組
ほとんどしない	52.8	41.7	8.0	77.4	72.7
30分	11.0	13.9	4.0	12.9	12.1
1時間	9.4	22.2	12.0	0	3.0
1時間30分	3.1	0	4.0	3.2	6.1
2時間	7.1	11.1	16.0	0	3.0
3時間	7.1	5.6	20.0	6.5	0
4時間以上	9.4	5.6	36.0	0	3.0
平均学習時間	58分	2時間48分	18分	22分	22分